

## 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使うてほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の 利用目的及び 利用方法》	<b>●研究の名称</b> ロボット支援手術における子宮動脈内側切断法を用いた拡大子宮全摘術の周術期成績および安全性に関する後方視的観察研究
	<b>●研究の対象</b> 2021年3月～2025年12月の期間に、当院で早期子宮体癌の診断で婦人科ロボット支援拡大子宮全摘術を受けられた方 150名
	<b>●研究の目的</b> 本研究の目的は、当院で行っているロボット支援手術（手術支援ロボットを用いた手術）における新しい手術手技（子宮動脈を通常より内側で処理する方法）について、手術の安全性や治療成績を確認することです。具体的には、過去に当院で同様の手術を受けられた患者さんの診療録（カルテ）情報や手術記録、必要に応じて手術動画を用いて、手術時間や出血量、合併症の有無、治療後の経過（再発の有無など）を調べ、本手術手技が安全に実施でき、再現性のある方法であるかを評価します。本研究の結果は、今後のより安全で確実な治療法の確立に役立つことを目的としています。
	<b>●研究の期間</b> 研究機関の長による実施許可日から 2030年12月まで
	<b>●利用又は提供を開始する予定日</b> 研究機関の長による実施許可日
	<b>●他の機関に提供する場合には、その方法</b> この研究では外部へ試料・情報を提供しません。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>《利用し、又は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>●研究に使用する試料・情報                  情報：年齢、身長、血液検査データ、MRI 検査データ、手術時間、出血量 など</p>
<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名                  研究機関：浜松医科大学 伊藤敏谷</p>
<p>《外国にある者に対する試料・情報の提供》</p>	<p>この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>国立大学法人浜松医科大学</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。                  また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学  部署名： 産婦人科学講座  担当者： 伊藤敏谷  TEL： 053-435-2309（産婦人科医局）  E-mail： toshitou@gmail.com
----------	--